

さぼった日も忙しい日もチラ見するだけ おさぼりカード



1 韓国語の文字

- 1 韓国語の文字を「ハングル」と呼ぶ。
- 2 子音と母音を組み合わせて1文字にする。
子音+母音、子音+母音+子音の場合がある。
- 3 最後の子音は「パッチム」と呼ぶ。

2 母音

- 1 □を縦に開ける母音
아 야 어 여 오 요 우 유 으 이
ア ヤ オ ヨ オ ヨ ウ ユ ウ イ
- 2 □を丸める母音
- 3 □を横に引く母音
- 4 合成母音
애 애 에 예 와 왜 외 워 웨 위 의
エ イェ エ イェ ワ ウェ ウェ ウォ ウェ ウィ ウィ

3 鼻音、流音、パッチムその1

ㅁ ㄴ ㄹ
ㅁ 나 라
ㅂ 나 라

パッチム	発音	
ㅁ	m	「パンも」の「ん」とほぼ同じ。唇をしっかりと閉じる。
ㄴ	n	「パンに」の「ん」とほぼ同じ。
ㅇ	ng	「パンが」の「ん」とほぼ同じ。パッチムの時は [ng] の音を表す。
ㄹ	l	「ある」の「る」とほぼ同じ。最後の母音を発音しない。

4 平音

ㅂ ㄷ ㄱ ㅈ ㅅ
 바 다 가 자 사
 パ タ カ チャ サ

	語の初めに来たとき	語の中に出てきたとき
ㅂ	パ行の子音とほぼ同じ。	行の子音とほぼ同じ。
ㄷ	タ、テ、トの子音とほぼ同じ。	ダ、デ、ド行の子音とほぼ同じ。
ㄱ	カ行の子音とほぼ同じ。	ガ行の子音とほぼ同じ。
ㅈ	チャ行の子音とほぼ同じ。	ジャ行の子音とほぼ同じ。
ㅅ	サ行の子音とほぼ同じ。	

5 激音、濃音、パッチムその2

ㅃ ㅆ ㅋ ㆁ ㅇ
 ↑ ↑ ↑ ↑ ↑
 ㅂ ㄷ ㄱ ㅈ ㅅ 対応している平音
 파 타 카 차 하
 パ タ カ チャ ハ

ㅍ ㅌ ㅍ ㅍ ㅍ
 ↑ ↑ ↑ ↑ ↑
 ㅂ ㄷ ㄱ ㅈ ㅅ 対応している平音
 빠 दा 가 짜 싸
 ッパ ッタ ッカ ッチャ ッサ

パッチム	発音
ㅂ, ㅃ	p 「やっぱり」というときの「っ」とほぼ同じ。口を閉じる。
ㄷ, ㅌ, ㅍ, ㅆ, ㅈ, ㅊ, ㅅ, ㅆ	t 「やった!」というときの「っ」とほぼ同じ。
ㄱ, ㅋ, ㆁ	k 「まっか」というときの「っ」とほぼ同じ。

6 用言の丁寧形①

- 「～です」
 名詞(パッチム **無**) + 예요.
 名詞(パッチム **有**) + 이에요.
예요
이에요
- 疑問「～ですか?」(パッチム **無**)
 名詞(パッチム **無**) + 예요?
예요
- 疑問「～ですか?」(パッチム **有**)
 名詞(パッチム **有**) + 이에요?
이에요

7 用言の丁寧形②

- ① 「～でいらっしゃいます」
名詞(パッチム 無) + **세요.**
セヨ
名詞(パッチム 有) + **이세요.**
イセヨ
- ② 疑問「～でいらっしゃいますか?」(パッチム 無)
名詞(パッチム 無) + **세요?**
セヨ
- ③ 疑問「～でいらっしゃいますか?」(パッチム 有)
名詞(パッチム 有) + **이세요?**
イセヨ

8 否定その1「～ではありません」

- ① 「～ではありません」
名詞(パッチム 無) + **가 아니예요.**
ガ アニエヨ
名詞(パッチム 有) + **이 아니예요.**
イ アニエヨ
- ② 疑問「～ではありませんか?」(パッチム 無)
名詞(パッチム 無) + **가 아니예요?**
ガ アニエヨ
- ③ 疑問「～ではありませんか?」(パッチム 有)
名詞(パッチム 有) + **이 아니예요?**
イ アニエヨ

9 存在詞文

- ① 「～があります」「～がいます」
名詞(パッチム 無) + **가 있어요.**
ガ イッソヨ
名詞(パッチム 有) + **이 있어요.**
イ イッソヨ
- ② 否定「～がありません」「～がいません」
名詞(パッチム 無 有) + **가/이 없어요.**
ガ イ オブソヨ
- ③ 疑問「～がありますか?」「～がいますか?」
名詞(パッチム 無 有) + **가/이 있어요?**
ガ イ イッソヨ

10 助詞「は」「が」「を」「へ」「で」

- 1 名詞の最後にパッチムがあるかどうかで、つける助詞が違うもの

	パッチム無	パッチム有
は	는(ヌン)	은(ウン)
が	가(カ)	이(イ)
を	를(ルル)	을(ウル)
へ(方向)	로(ロ)	으로*(ウロ)
で(手段)	로(ロ)	으로*(ウロ)

※ただし、単語の最後のパッチムが「ㄹ」の場合は、「ㄹ」がつく。

- 2 「～に乗る」

名詞(パッチム無/有) + 를/을 타다.
ルル ウル タダ

- 3 「～になる」

名詞(パッチム無/有) + 가/이 되다.
ガ イ トウエダ

11 助詞「で」「に」「から」

- 1 名詞の最後のパッチムの有無で区別しなくてよい助詞

で(場所)	에서(エソ)
に(場所・時間)	에(エ)
に(人・動物)	한테(ハンテ)
から(人・動物)	한테서(ハンテソ)
から(場所)	에서(エソ)

- 2 「～(人・動物)に」

話し言葉: ~人 + 한테
ハンテ

- 3 「～(人・動物)から」

話し言葉: ~人 + 한테서
ハンテソ

12 用言文「～です」「～ます」(へヨ体パッチム有)

- 1 まず、単語の基本形の最後の「다」を取る。

먹다 (食べる) → 먹
モクダ モク

次に、語幹の最後にパッチムがある場合、

語幹(最後の母音が「ㄷ, ㅌ, ㅍ」) + 아요.
ア オ ヤ

語幹(最後の母音が「ㄷ, ㅌ, ㅍ」以外) + 어요.
ア オ ヤ

- 2 疑問「～ですか?」「～ますか?」: 「ㄷ, ㅌ, ㅍ」の場合

用言 + 아요?
ア オ

- 3 疑問「～ですか?」「～ますか?」: 「ㄷ, ㅌ, ㅍ」以外の場合

用言 + 어요?
ア オ

13 用言文「～です」「～ます」(ハヨ体パッチム無)

- 1 まず、単語の基本形の最後の「다」を取る。
마시다 (飲む) → 마셔
次に、語幹の最後にパッチムがない場合、
語幹(最後の母音が「ㅏ, ㅑ, ㅓ, ㅕ, ㅗ, ㅛ, ㅜ, ㅠ, ㅡ, ㅣ」) + 요.
語幹(最後の母音が「ㅓ, ㅕ, ㅣ, ㅛ, ㅜ, ㅠ, ㅡ, ㅣ」) → ㅓ, ㅕ, ㅛ, ㅜ, ㅠ, ㅡ, ㅣ + 요.
2 「하다」のつく動詞や形容詞の場合: 「です」「ます」
語幹(하다) → 해요.
3 最後の母音が「ㅞ, ㅟ」の場合: 「です」「ます」
語幹(最後の母音が「ㅞ, ㅟ」) + 어요.

14 用言文「～です」「～ます」(ハムニダ体)

- 1 まず、単語の基本形の最後の「다」を取る。
감사하다 (感謝する) → 감사하
次に、語幹の最後にパッチムがあるかどうかで、
語幹(パッチム無/有) + ㅞ니다/ㅟ니다.
2 疑問「ですか?」
ㅞ니다/ㅟ니다. → ㅞ니까/ㅟ니까?
3 語幹の最後がㄹ(リウル)の場合
語幹(最後がㄹ) → ㄹ + ㅞ니다.

15 否定その2「～しません」

- 1 「안」を使う否定「～しません」
안 + 語幹(最後の母音が「ㅏ, ㅑ, ㅓ」) 아요.
안 + 語幹(最後の母音が「ㅏ, ㅑ, ㅓ」以外) 어요.
2 否定「～しません」: 名詞 + 하다の動詞
名詞 + 하다 → 名詞 + 안 + 하다.
3 「지 않아요」を使う否定「～しません」
語幹 + 지 않아요.

16 希望

- 希望「～したいです」
語幹 + **고 싶어요.**
コ シッポヨ
- 疑問「～したいですか?」
語幹 + **고 싶어요?**
コ シッポヨ
- 尊敬の疑問「～されたいですか?」
語幹 + **고 싶으세요?**
コ シッप्세ヨ

17 「～が好きです」

- 「～が好きです」
名詞(パッチム **無**/**有**) + **를/을 좋아해요.**
ルル ウル チョアヘヨ
- 疑問「～が好きですか?」
～를/을 좋아해요?
ルル ウル チョアヘヨ
- 「～が嫌いです」
～를/을 싫어해요.
ルル ウル シロヘヨ

18 疑問詞

①	いつ	언제 オンジェ	何(なに)	무엇 ムオツ
	どこ	어디 オディ	何(なん)、いくつ	몇 ミョツ
	誰	누구 ヌグ	いくら	얼마 オルマ
	どのように	어떻게 オットッケ	なぜ	왜 ウエ
	どんな	어떤 オットン		

- 「무엇」(何)は、会話では縮約した「뭐」の形でよく使われる。
ムオツ ムオ
- 「누구」(誰)は、「誰が」というとき「누가」になる。
ヌグ ヌガ

19 漢数詞

- ① 日付や値段は、漢数詞を使う。

一	二	三	四	五	六	七	八	九	十
일 イル	이 イ	삼 サム	사 サ	오 オ	육 ユク	칠 チル	팔 パル	구 ク	십 シブ

- ② 「十」「百」「千」「万」は、数字に「십」「백」「천」「만」をつける。

십 백 천 만
シブ バク チョン マン

- ③ 疑問「～月」

何月 → 何 + 月

몇월 몇 월
ミョドオル ミョツ ウオル

20 固有数詞

- ① 「1つ」「2つ」や物を数えるとき、固有数詞を使う。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
하나 ハナ	둘 トゥル	셋 セツ	넷 ネツ	다섯 タソツ	여섯 ヨソツ	일곱 イルゴブ	여덟 ヨドル	아홉 アホブ	열 ヨル
한 ハン	두 トゥ	세 セ	네 ネ						

- ② 「20」は「스물」ですが、単位をつけるときは「스무」を使う。

스물

스무

- ③ 「時」「時間」「歳」「個」「人」「名(様)」「回」などの単位をつけるとき、固有名詞を使う。

時	時間	歳	個	人	名(様)	回
시 シ	시간 シガン	살 サル	개 ケ	명 ミョン	분 ブン	번 ボン

21 尊敬形

- ① 動詞や形容詞の尊敬形「～なさいます」「お～ます」

語幹(патчим 無 / 有) + 세요/으세요.

세요 우세요

- ② 疑問の尊敬形「～なさいますか?」「お～ますか?」

動詞や形容詞(патчим 無 / 有) + 세요/으세요?

세요 우세요

- ③ 禁止の尊敬形「～なさらないでください」「～しないでください」

語幹 + 지 마세요.

지 마세요

22 尊敬語

- 1 尊敬にするとき単語を変化させるのではなく、別の尊敬語がある単語も。
드세요 (召し上がります／お召し上がりください)、계세요 (いらっしゃいます)、
トウセヨ ケセヨ
안 계세요 (いらっしゃいません)
アン ゲセヨ
- 2 尊敬の意味を持つ名詞
분(方)、댁(お宅)、말씀(お言葉)、아버님(お父様)、어머님(お母様)
ブン テク マルスム アボニム オモニム
- 3 있습니다(おありです)、계세요(いらっしゃいます)
イツッセヨ ケセヨ

23 過去形(へヨ体パッチム有)

- 1 まず、単語の基本形の最後の「다」を取る。
먹다(食べる) → 먹
モクダ モク
次に、語幹の最後にパッチムがある場合、
語幹(最後の母音が「ト、上、ト、上、ト以外」) + 았어요/었어요.
ア オ ヤ ア オ ヤ アッソヨ オッソヨ
- 2 疑問「～したのですか？」
動詞や形容詞(「ト、上、ト、上、ト以外」) + 았어요/었어요?
ア オ ヤ ア オ ヤ アッソヨ オッソヨ
- 3 尊敬形の過去「～されました」「～になりました」
語幹(パッチム 無 / 有) + 션어요/으셨어요.
ジョッソヨ ウジョッソヨ

24 過去形(へヨ体パッチム無)

- 1 まず、単語の基本形の最後の「다」を取る。
보다(見る) → 보
ボダ ボ
次に、「語幹」の最後にパッチムがない場合、
語幹(最後の母音が「ト、上、ト、上、ト以外」) + 었어요.
ア オ ヨ エ エ ッソヨ
語幹(最後の母音が「上、ト、上、ト」) → ㅏ, ㅑ, ㅓ, ㅕ + 었어요.
オ ウ イ ウェ ワ ウオ ヨ ウェ ッソヨ
- 2 「하다」のつく動詞や形容詞の場合：「～した」
하다
語幹(하다) → 했어요.
ハダ ハッソヨ
- 3 語幹の最後の母音が「ㅏ, ㅑ」の動詞や形容詞の場合：「～した」
語幹(最後の母音が「ㅏ, ㅑ」) + 었어요.
ウイ ウ이 オッソヨ

28 変格活用その3 「ㄹ」(ル)と「ㅅ」(シオツ)

- ① 語幹の最後が「ㄹ」(ル)の単語の活用【ㄹ変格】

모르다(わからない)、**모르지만**(わからないけれど)、
モルダ モルジマン

모르면(わからなければ)、**몰라요**(わかりません)
モルミョン モルラヨ

- ② 語幹の最後のパッチムが「ㅅ」(シオツ)の単語の活用【ㅅ変格】

낫다(治る)、**낫지만**(治るけれど)、**나으면**(治れば)、**나아요**(治ります)
ナッタ ナッチマン ナウミョン ナアヨ

29 発音変化その1

- ① 「ㄱ」「ㄷ」「ㄴ」「ㅅ」は、語中では濁らせる。
- ② パッチムの後に母音があれば、つなげて発音。
- ③ 2つのパッチムは片方だけを発音。ただし、パッチム2つの後に母音が来たとき、右のパッチムを次の「ㅇ」とつなげて発音。
- ④ [p][t][k]の発音の後の「ㄱ」「ㄷ」「ㄴ」「ㅅ」「ㅅ」は、息をほとんど出さずに発音。

30 発音変化その2

- ① [p][t][k]の後に「ㄱ」「ㄴ」が来ると、鼻に抜ける音に変化。
- ② 「ㄱ」「ㄴ」「ㅇ」「ㅇ」の後に「ㅎ」が来ると、「ㅎ」を弱く発音。
- ③ 平音と「ㅎ」が隣り合わせになると、息を激しく出す音に変化。
- ④ 「ㄴ」と「ㅇ」が並ぶと、「ㄴ」は「ㅇ」で発音。